



水と生活

かけがえのないもの

水はわたしたちの生活にとって切りはなせないもののひとつです。

ことしの夏は、何日も雨がふらず、農作物に被害がでました。

また、この日照りのため井戸水がかれて、日常生活に不便を感じた人も多いと思います。

現在、ほとんどの家が動力ポンプによる水道となり、むかしのように共同井戸から「かつぎ棒」や「つるべ」などで水を汲んだことが忘れられているため、水を粗末にしているのではないのでしょうか。かつては「湯水のように使う」

ということばがあったほど、水は豊富なものでした。

水の使用が多ければ多いほど文明的だと、いわれているこのごろですが、ムダ使いは例外です。

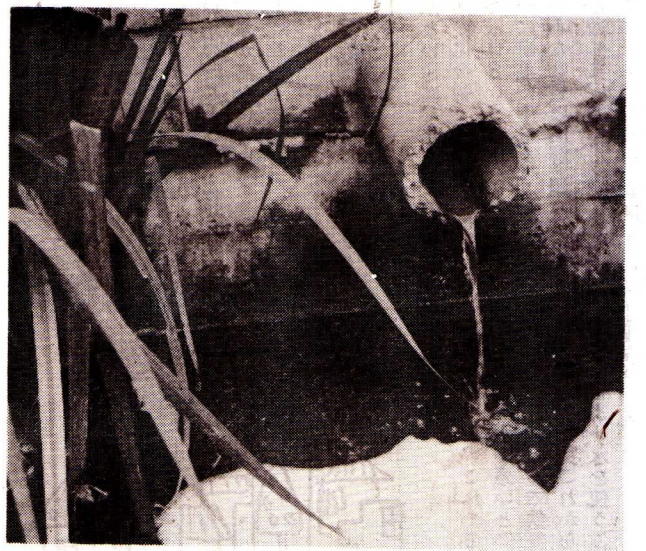
あらゆるところで

生活している上で、水は家庭に工業に、農業にと、あらゆるところで必要になっています。

これからの火災シーズンにそなえて、消火用水は絶対的なものだし、また農業用水も、かんがいや防止し国土をうるおす意味で大切なものです。

水と生活は、きつてもきれいなもの、数かぎりないものであることとはご承知のとおりです。

炊事 水にはじまって水に終わる毎日



汚水となって……

給水と排水

一方 日常生活だけを見ても、排出される水は近年の生活水準の向上を反映して、年ごとに増加の方向をたどっています。

家庭から出される排水は、川面をよどませる……ここで考えなければならぬのが汚水、悪臭問題です。

「におい」から「悪臭へ」

住民の生活も環境の質に對する欲求度が高くなり、いままでは「やむを得ないもの」として目をつぶっていた「におい」が「悪臭」として感じるようになったことも事実でしょう。

排水の量とは反対に、下水道の整備は、まだまだ少ないのが現状です。

家庭用水の仕末をする「シンクリートみぞや、下水道の整備はいますぐにほしい施設です。

町では順次計画をすすめることでしよう。

魚のいる川に

汚れてしまった川をみて、「むかしはこの堀無川も川魚がいっぱい泳いだもんだワ」と、あるおばさんは話す。昭和生まれかと思う

生きがい時代

昭和二十年代は、生きるための時代（食べることが生きがいだった）四十年代は生活の快適さを求める時代と、いわれます。このためにも「水」を大切にきれいにしておきたいのです。利水にするか汚水にするかは使い方次第です。

（関係記事二面に）

簡易水道事業

計画町基本構想まとまる

「のみ水の水質が悪い」「夏になると水不足になる」……このような声は年々大きくなり毎年のように井戸をつき直す家庭がふえています。

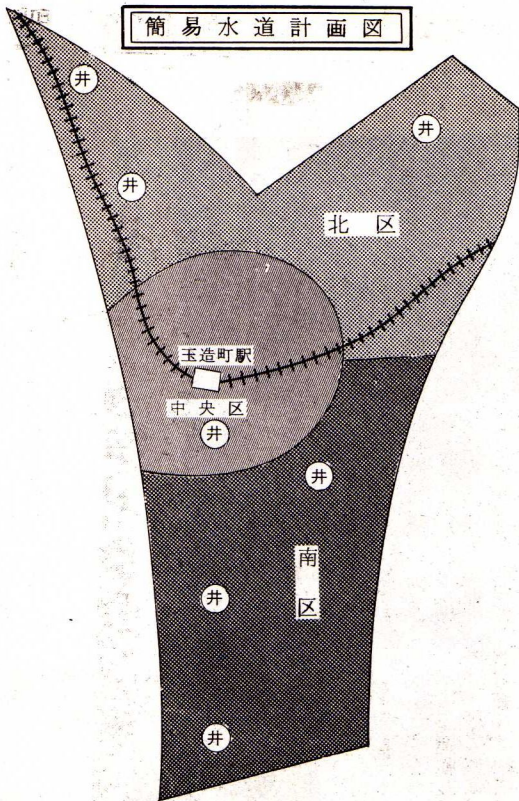
町では、このような悩みを解消するため、全町水道化の研究をすすめてきましたが、このほど基本構想がまとまりました。

七年度
計画給水人口 四、五〇〇人
事業費 一億一千二百万円
この区域は玉造の市街地を中心

この構想によると、まず全町を北地区、中央地区、南地区の三つの地域に分けること、水源は地下水とし深井戸により吸上げることを基本とし、学校などの既設深井戸をできるだけ利用して経費の軽減を図るよう計画されております。

地区別、年度別の計画はつきようになりま

中央区簡易水道
(昭和四十四年度)



とした、加茂、里、諸井、高須、浜、谷島の円の中に入る十二の地区です。すでに懇談会も終り、加入申込をとっています。九〇割以上の加入率になる見込みです。

水源は、玉造小のポンプ改良のほかに、谷島台地に深井戸を一基設ける計画です。

北地区簡易水道(昭和四十八年度)
計画給水人口 四、五〇〇人
事業費 一億一千五百万円
この区域は旧立花、現原(浜、谷島を除く)と緑ヶ丘が含まれます。

水源としては羽生小の深井戸、現原地区の工業団地用の深井戸利用を予定しています。

南区簡易水道(昭和四十九年度)
計画給水人口 四、五〇〇人
事業費 一億円
この地区は旧手賀、玉川の全地域と泉、玉造横須賀が含まれます。

水源としては手賀小、玉川の深井戸のほかに、台地用に深井戸を一基設けます。

手賀地区では田

来年度は谷島に深井戸を

町の国民健康保険では、十月一日から七十五才以上の老人の医療費を全額給付することになりました。

ただし、これは通院して診療する場合のみで、入院の場合には、この該当は受けられません。

十月一日現在で、玉造町の七十五才以上の老人は、三百五十人います。この人たちが、四月から七月までの四か月に医療にかかった件数は、五百六十六件で、一人当たり一・六件、これは二人のうち一人は二件以上一人は一件の診療を受けていることになりました。

これを日数でみると、二千八百十五日なので、一件あたり三七日となり、毎日十七人の老人

老人医療費タダに

国民健康保険 十月一日から実施

この制度は、この個人負担の病気にたいして手当金が支給される。手当金を受けられる範囲は、入院をのぞくすべての疾病に

最大必要量を計画に

わたしたちの生活の中で、一日どれくらいの水が必要かということは、その家庭の環境、習慣などによってちがってきます。

一般には、文化の進歩、工業の発展によって、ますます増加し、日本では、約六十から七十リットルくらいであろうと推定されています。

しかし、たとえば、水洗便所を使用する場合は、一人一日あたり十から二十リットルの水がよいに使用されるし、また、水は気温の高い夏に特に多く、五〇割も多く、時間的には、炊事、洗たくの多い、四時から十時ころに最大となります。

その後、下降して午後四時ころ

園都市計画にもとづく水道事業が四十六年度に実施されるので、第三年度の南区の事業は多分に流動的なものになりましよう。



杭をさがして 山や田の中

現場日誌

八月上旬からはじまった地籍調査は順調にすすめられ、現在、道路や水路の調査をしています。個人の所有地でない土地を、公図や道路台帳と照合して復元する作業です。

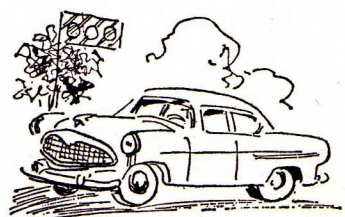
連日、長ぐつにジャンパーを着て山や田んぼの中を歩きまわらなくてはなりません。

荒れ放題の山の中をかきわけながら、公図をめぐりて杭を捜しているとき、きのうの取りの部落の人が「こんにちわ」……

この地籍調査も、ことしで十年目をむかえたわけですが、当時と変わるといえば、山が荒れていて作業がしにくいことです。

きょうは、芹沢区長さんらも立合っの調査でした。

境界ぐいを打つ。原因とまちがわれないように、もう一度確認 芹沢で



安運 考え方と方法 (10)

運転者は、同乗者から無用の刺激を受けて精神を乱さないようにする

乗者からスピードを早くとか、右または左へ曲れなどと注文をつけられることがあります。

このようなときには、軽率に注文に応じて無理な速度を出したり、急ハンドルや、急ブレーキ操作をする危険を招くことになりま

また、同乗者から、運転者の技量や走行の仕方などの批判めいた話題や、その他の刺激の強い話題が出たときは、極力、その話題を中止させるようにこころがけることです。

また、自分の幼児や、恋愛中の異性、こわい上役など同乗させたときは神経が、そちらに強く働いて、平常の自分ではなくなる場合があります。

こんなときには、車の動揺、ブレーキの衝動などに神経を必要以上細かく使うので、他に対する注意力が減退し、物の見落としや、見おくれとなり事故を起すことがあります。



一番よい水を

水といえは、化学的には酸素と水素の化合物で、無色、無味、無臭の液体ということになります。実際に自然の中にある水には、いろいろな物質と溶解して、あるいは浮遊して、ふくんでいます。このため自然水は、酸性または

5.15.25の日は税の相談日

町福祉
団体
46年度事業計画の概要

親睦と団結で推進

◆民生委員協議会

町の福祉団体は、四月から七月にかけて、それぞれ総会をひらき、四十六年度の事業計画、事業目標予算などを決定し、「しあわせな世の中」にすゝめるための活動をはじめました。

みなさんのご理解をいただくために、その概要をお知らせします。

◆身体障害者福祉協議会

この会の重点事業は、①手帳交付、補装具交付、修理申請手続の指導促進、②身障児対策、③身障者スポーツ大会への参加などをきめました。

予算額は十二万三千円で会長は高橋輝雄さんに決まりました。

◆老人クラブ連合会

老人が、社会の一員として、地域社会の中で、福祉面に欠け

◆遺族会

七月二日に靖国神社参拝を実施し、そのあと東京大森平和島で総会をひらき、お互いの親睦と団結を強化して、遺族年金や、公務扶助料の増額運動を推進するとともに自分たちの努力によって生活の向上をはかることを事業方針として採りました。

予算額は二十万七千九百円で会長は竿台光雄さんです。

◆社会福祉協議会

地域社会の中で、福祉面に欠け



商店街に灯ともる

今月号からなつかしい写真をお披露する「あつこ」のコーナー。このコーナーという記事を通じて、第一回目は、玉造町のメインストリートを取りあげてみました。昭和三十七年六月に完成した街路灯に



灯がともったときです。当時は自動車と三輪が中心で、中心地である上宿の通りも自転車が主でした。そんな賑わいから車と人がぶつかったり、とやがて、人の口から口へと伝わり一つの事故、町内の人全部が知っているというようでした。今では死亡事故でもないかぎり人の口へささるのりませんね。

この街路灯はこの年に百四十二基が立てられ、点灯の日には、町中が明るくなったと好ましい評判でした。

今から約十年前のある日のスナップです。

（係から）

みなさんの中でなつかしい写真をお持ちの方がいましたら、編集部までお寄せください。写真は掲載後お返しします。



無事故ねがって

① 歳末たすけあい運動
② 予算額は百八十六万円ですが、諸物価の値上りにより法律外の援護の大幅増額を実施しなければならぬ。このため、会費を特別会員五百円、普通会費二百円と、会員の増額をおねがいすることになりました。

③ 会長は久米久良さんです。

④ 日赤、共同募金運動

⑤ 心配ごと相談事業

⑥ 戦没者慰霊祭の実施

⑦ 老人福祉対策

⑧ 低所得世帯の更生と援護対策

⑨ 諸物価の値上りにより法律外の援護の大幅増額を実施しなければならぬ。このため、会費を特別会員五百円、普通会費二百円と、会員の増額をおねがいすることになりました。

⑩ 会長は久米久良さんです。

米生産調整奨励補助
金が交付されました

九月二十七日に米の生産奨励補助金が、各金融機関へふりこみになりましたので、各農業者の口座へまもなくふりこみになります。

申請した人はご確認ください。

なお、今回の交付額は、調整数量一キログラムあたり四十円のがい算金です。

バスケットボールに
参加しよう

九月十六日に中学校の体育館で玉造町青年クラブと小川町4日ばん問題になるのはからだのこととして、お金の心配ではないでしようか。

そこで「事故と国保」についておしらせします。

国保のしくみをしらないために示談屋や加害者の口車にのせられて泣かされた例は、しばしば耳にすることです。

交通事故のケガでも、普通の病気が同じように保険証によって治療ができますので、国保を利用しましょう。

交通
青年隊
マスコットをプレゼント

「安全運転してくださいね！」交通安全隊では、九月二十日に玉造郵便局の前で、運転手にマスコットをプレゼントして安全をねがいしました。

恒例の秋の交通安全運動は、九月二十七日から十月六日まで行なわれましたが、このプレゼントはこれに先だっておこなわれ、ドライバーから好評がられました。自分たちの手でつくったマスコット人形などに「ねがい札」をさげて手渡すと、どの人からも「やあ、ありがどう」と感謝の声が返ってきます。

「止まってください」と思っていたダンブにも渡したのよ」と、女子青年隊の一人は得意そう。

この日は、このプレゼントのほかに、柄貝の藤屋食堂の前で交通量の調査を行ないましたが、その結果は、後号でお知らせします。

事故に合った国保で治療
費用を一時たてかえます

玉造町でも、毎日のように交通事故が起これ、大ケガをしたり、ムチ打ち症になったなどという話を、たびたび聞くようになりまし

交通事故をおこした場合、いち

なぜ治療が受けられるか

事故を起した場合被害者は加害者から賠償をしてもらえます。それは、いろいろ話しあったりして時間がかかりますし、簡単に結論を出す完全な賠償金が算定できない損をすることもあり

「止まってください」と思っていたダンブにも渡したのよ」と、女子青年隊の一人は得意そう。

この日は、このプレゼントのほかに、柄貝の藤屋食堂の前で交通量の調査を行ないましたが、その結果は、後号でお知らせします。

治療費はどうなるのか

国保で治療が受けられるということは、加害者が負担しなければならぬ治療費を国保が肩がわりして持つということ、一時たてかえてくれるわけです。

ですから、被害者がもうけずの損害賠償のうちの治療費を、あとで国保が加害者から受けとるわけ

税金はみんなのために使われる

① 公立の小・中学校に対しては教職員の給与や教材費を国と地方公共団体とで二分の一つづつ負担しています。

② この負担額は昭和四十四年度で小学校一人あたり九万五千円中学校十万人二十万、高校生十二万六千円となります。

③ 地方財政の援助のため四兆五千七百四十七億円が使われます。地方交付税交付金として市町村に交付され、住民税、固定資産税などの生活に身近な仕事に使われます。

④ その他、国土の防衛、物価の安定、公害対策等に使われます。

⑤ 税金千円あたりのつかいみちはつぎのようになります。

⑥ 国民の健康や生活を守るため

住宅と税金

マイホームづくりの夢は、どんなお持ちでしょう。

そこで不動産を買ったときにかかる税金を説明しましょう。

▽登録免許税

土地を買ったり、家を建てたりしたときは、所有権移転登記や保存登記をしますが、そのときにかかる税金が、登録免許税です。

税率は売買による所得権の移転の場合は、不動産価額の〇・六割です。

この不動産価額は役場に備えてある固定資産税台帳に記載されている価額になっています。



まごころ国体 県民運動の標語を考えよう

3年後にひらかれる「水と緑のまごころ国体」のために、標語を募集しています。

標語の要領はつぎのとおりです。

①テーマ

- 美しい環境づくり運動
- 親切にしあう運動
- スポーツ、レクリエーションに親しむ運動
- 事故をなくす運動
- 郷土を知る運動

②応募資格等

- 茨城県内に居住する者
- 作品は自作未発表のもの
- 用紙は官製はがきを使用し、1枚につき1点をたて書きとする。運動項目の種類を付記してください。
- 住所、氏名、年令、職業を明記してください。(学生は学校名と学年)

③しめきり 昭和46年10月31日(消印有効)

④送り先 水戸三の丸1-5-38 県庁内 国体事務局

県誕生100年記念論文の募集について

ことしは茨城県が誕生してから100年目にあたります。これにちなんで記念論文の募集がありますので、どんどん応募しましょう。

県民の日は11

月13日ですがし

めきりは10月15

日までです。

以下くわしい

ことはつぎの

すへの創造

④テーマは自由とし、内容は県土をひらきゆく

もの

○長さ

400字結原稿用紙36まい以内

○送り先

水戸市三の丸 県庁 県民室広報第一係

○しめきり

10月15日まで

○発表

入選者の発表は作文、論文とも11月上旬に各自に通知する

ほかいはらき新聞紙上を通じて発表する。

○その他

応募作品には住所、氏名、年令、職業を明記すること。

10月10~16日まで 行政相談週間

みなさん、行政や法律のことで困ったことはありませんか。10月10日から16日までは行政相談週間です。これを利用するとよいでしょう。この相談は秘密がまもられ、費用もかかりませんからお気軽にご利用ください。

町の相談員は 手賀新田 野原小市郎さんです。

今月のお知らせ



とおりです。

○テーマ

①わたしのふるさと ②これからの茨城、わが郷土茨城 ③あ

すへの創造 ④テーマは自由とし、内容は県土をひらきゆく

もの

○長さ

400字結原稿用紙36まい以内

○送り先

水戸市三の丸 県庁 県民室広報第一係

○しめきり

10月15日まで

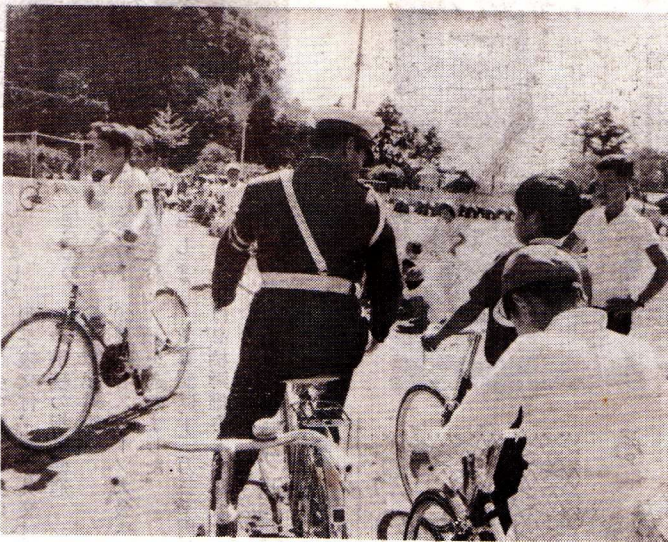
○発表

入選者の発表は作文、論文とも11月上旬に各自に通知する

ほかいはらき新聞紙上を通じて発表する。

○その他

応募作品には住所、氏名、年令、職業を明記すること。



まずサドルに乗ってつぎに...

おまわりさんからのり方をならう児童

羽生小学校で

羽生小 自転車乗り方指導

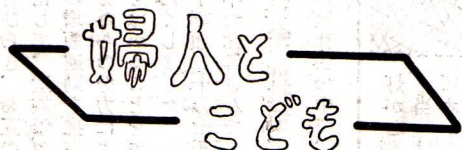
羽生小学校では、交通の教材用自転車を十二台購入し、安全な方について練習をつんでいます。

手信号わすれないで!

「左右かくにん」手信号を忘れないで!

九月三十日に羽生小学校では、「自転車の安全な方」の練習会を開きました。

この日、はじめて使用する新しい自転車十二台にのって麻生警察署の指導官の指導をうけました。児童の中には、自転車にのれない子が数人いますが、ほとんどが「自信あり」とのことです。



うけて、自転車走らせると「自信あり」だったはずのハンドルのさばきもおぼつかず、マイクを通して先生の注意が、つぎからつぎへと飛び出しました。



戸籍

ひとつの戸籍にはひと組の夫婦とその子どもが書かれています



戸籍 (2)

料理飲食税が安くなりました

十月一日から料理飲食等消費税が安くなりました。旅館に泊ったり飲食店などで飲食したときの税金が、つぎのように安くなりました。

◆旅館に泊った場合
その料金が千八百円(九月までは千六百円)をこえるときは、その料金から千円(九月までは八百円)を差し引いた残りに対し、一の料金を納めてもらいうことになっています。

◆飲食店で飲食した場合
その料金が九百円(九月三十日までは八百円)をこえるときは、その料金全額に対し、一の料金を納めていただくことになっています。

◆会計のときは、公給領収書を受けとりましょう。

町民の声

投稿歓迎
みなさんの声をお聞かせください。住所・氏名明記の所。毎月25日メ

農業者年金の集金について

このため、町の年金集金には熱が入るが、農協側の集金には熱が入らないため加入者が少ないのではないだろうか。

これを改善するには、農業者年金の集金は農協の機関で集め、国民年金は納税組合長さんが集金するという二本立てにすべきであろう(農協には各部落ごと役員や支部長などの機関があって報酬や手当を受けています)

第二は徴収期間です。町で徴収している国民年金は三ヶ月ごとにするとのことですが、これも能率を悪くしている原因ではないでしょうか。

徴収する国民年金の方は、月三百五十円の増です。従来とあまり変わりはないと安易な考えのようですが、納める方は、総額千五百五十円、さらに妻の分の年金、四百五十円を加えると月二千円となり三ヶ月では六千円にもなります。

そのうえ、納税がある(私の知っている水田五反耕作の人は、九月に農業共済の納税が三千七百円もあり、農業者年金の六千円を加えると約一万円にもなっています)。

こういう状態では、月々三万円から四万円の農外収入の農家では負担能力がないことは明らかです。そこで、農業者年金は納税者の能力を考慮して毎月集金するよう改善できないか、町の一考をおねがいします。



えんぴつ入れ
玉造小三年
井川真一

えんぴつ入れ
玉造小三年
井川真一



えんぴつ入れ
玉造小三年
井川真一



出産と死亡

△46年8月▽

◆おめでた			
赤ちゃん	父	続柄	部落
田山 孝治	和男	二男	若部
小倉 恭子	守男	長女	井上海
森作 恭子	哲也	長女	谷島
秋葉 信夫	澄夫	長男	緑ヶ丘
宮本 由美	忠幸	二女	内宿
栗野 一美	俊夫	長男	加茂
出沼 千恵	哲也	長女	西蓮寺
塚本 寛之	祐男	長男	羽生
塚本 忠恭	祐男	二男	羽生
須貝 健二	祐男	二男	羽生
中田 文子	栄男	長女	羽生
今泉 健作	栄男	長男	羽生

◆おくりやみ			
高木 林一	七三	部	落
幡谷 幹	七三	部	落
石井 幹	七三	部	落
古渡 昇	六三	部	落
伊藤 祐	四二	部	落



○九月の中旬、稲あげの耕運機が、道路の穴に落ちたはずみで、稲を一束落としていきました。

○道路の中央にある穴に、かまっていられないほど忙しい秋九月、中学校前の店で、それを見ていた並木寅之助さんは、さっそくその穴を埋めてくださいました。

○「だれもが気づけずわしい季節のせいか感謝の気持ちが高まります。」

○一方、藤井の宮内なをさんもその一人です。

○雨の日も風の日も、側この掃除をしってください。

○「みなさん、ありがとうございます。」

○「また来月号まで。お元気で。」